

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2004年10月19日

2004年10月17日現在：

この週の終わりに各地に降雨があった。同州東部中央の乾燥地帯(Adams, Lincoln 郡等)の平均気温は平年を5~8度上回り、更に東のPalouse地方では平年を4~6度F上回った。1週間の降水量は、東部中央の乾燥地帯で平均0.30~0.92インチ、南東(SE)地区では0.05~0.29インチであった。Whitman 郡では2週間続いて良好な降雨があった。Spokane 郡に於いても良好な降雨があった。

土壌水分は過5年と比較し、極めて良好となっている。

冬小麦の播種は略平年並みの進捗であり、全州の95%にて完了した。播種圃場の83%にて出芽した(昨年同期：78%、5年平均：80%)。各地で出芽状態は良好との報告であった。

土壌水分及び灌漑用水：10月17日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	0	20	778	2
5-Year Ave(%)	18	41	38	3
Subsoil (%)	2	29	69	0
5-Year Ave(%)	13	48	39	0
Irrigation Water (%)	2	4	96	0

小麦生育状況：10月17日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Winter wheat Planted (%)	95	86	96	95
Emerged (%)	83	66	78	80

冬小麦作柄状況：10月17日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Dry land wheat (%)	0	2	29	64	5
Irrigation land (%)	0	0	3	95	2

Source：Washington Agricultural Statistics Service, USDA

当該作柄・気象レポートに関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>